

このまちの100年

「荻窪」

荻窪の地名の由来となった光明院、源頼義ら武将ゆかりの荻窪八幡神社があり、江戸時代には徳川將軍家の鷹狩りの休憩場ともなりました。明治中期、荻窪駅が置かれて以降、住宅地、商業地として発達していきました。



昭和25年

川越鉄道(現在の西武鉄道)。下井草駅と井荻駅の間で撮影された様子



昭和30年代

第一回阿佐谷七夕まつりは昭和29年に開催された



昭和27年

明治22年に誕生した荻窪駅



昭和28年

阿佐谷パールセンター。阿佐ヶ谷駅から南に続く古道沿いに、商店が建ち並んだ



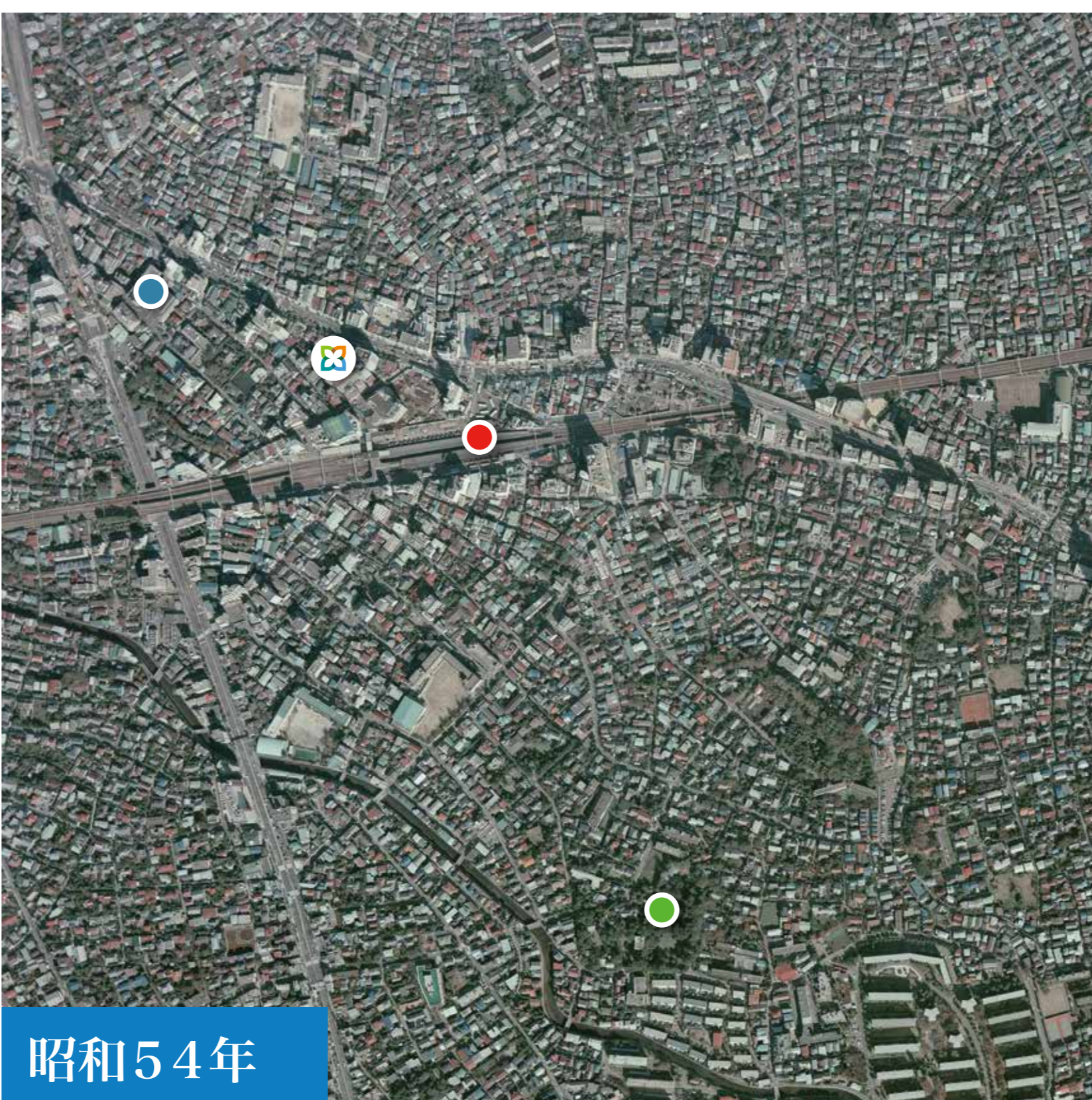
平成22年

太宰治が昭和11年11月から半年ほどを過ごした、碧雲荘

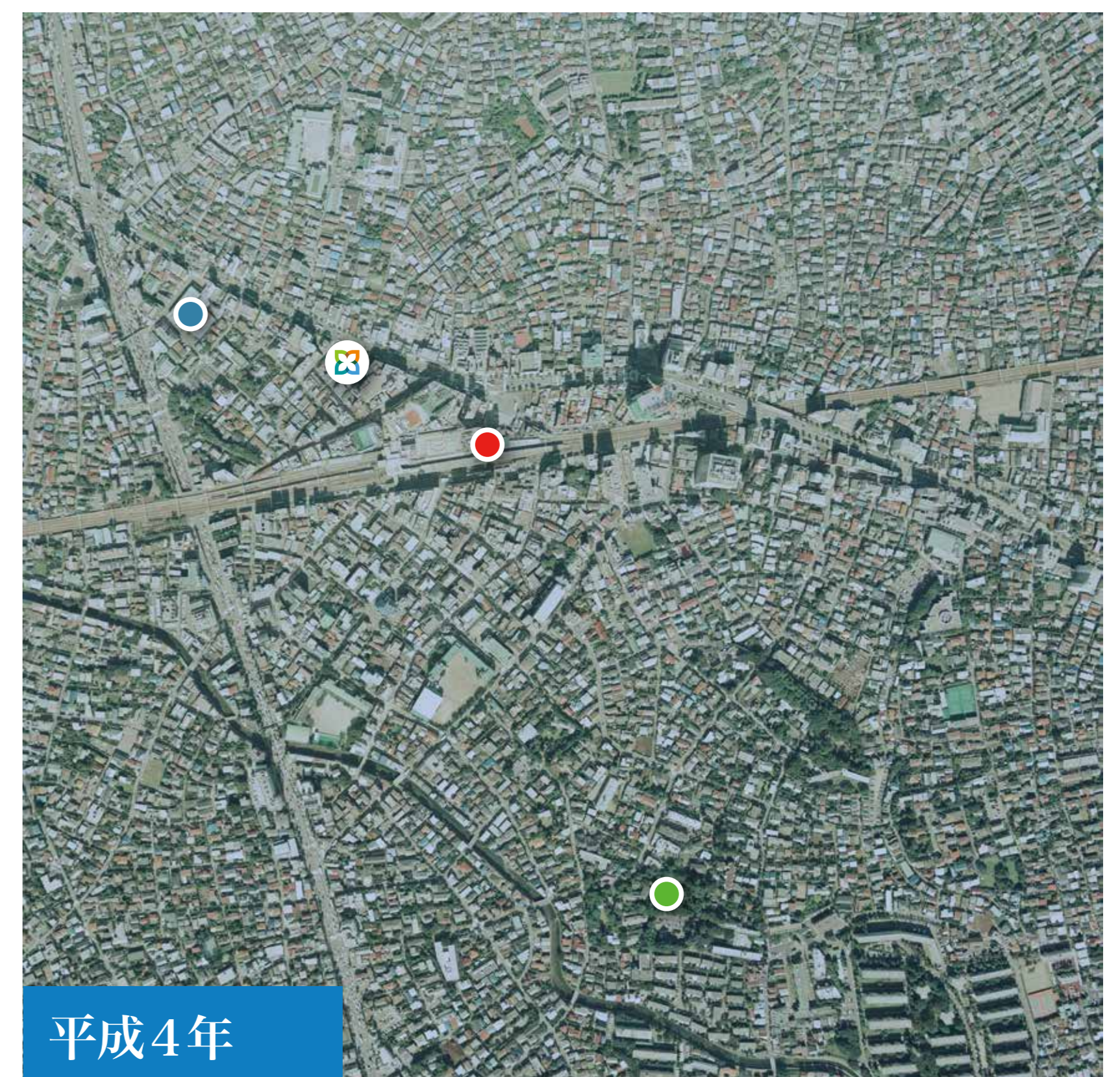
上空からみた荻窪エリア



昭和22年



昭和54年



平成4年

: 現在地
 : 杉並公会堂 : 荻外荘 : 荻窪駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロマチ